

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		自閉症療育センターLink		公表日		2025年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		1時間のセッションに最大3名の利用者とその家族が来室するため、スペースとしては広い。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		1組のご利用児とその家族に1名の専任のスタッフで対応している		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○				
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		○	勤務形態により、その場で参加できない職員もいる。後日口頭で伝えるようにしている。	参加できる日時の調整や、インフラの活用により、できるだけ参画できるように心がけている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○			2025年3月現在、第三者委員は設けていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		○			活動プログラムについては、個々の担当者が立案している。その日の活動活動プログラムを担当者どうして確認する事を行っている。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	必要や役割分担については毎回確認している。活動内容については、どのような流れで行うかについて確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	個別の支援療育機関のため、日々の振り返りは行っていないが、スタッフ会議にて情報の共有を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	○	ケースによる。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	基本的には並行利用となる。個々のケースによって、情報共有を図っている。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	近隣地域との交流はない。事業所の役割に合わせ、必要に応じて検討したい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○		保護者同伴の療育事業所であることから、発信は行っていない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		事業所で行事を行っていないため、招待などの機会がない。今後必要に応じて検討したい。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。				事業所で食事の提供を行っていない。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	自閉症療育センターLink			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		~	2025年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		~	2025年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の専門性	職員研修 スタッフミーティング	様々な雇用形態の職員のための、知識技能の習得 専門性を生かしたケースの検討や情報共有
2	個々に合わせた個別の支援・個々に合わせたアセスメント		
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報周知のインフラ	保護者同伴のため、SNSなどを使っての情報発信は行っていない。避難訓練についても、事業所の特色から、職員の実施となっている	情報の所在を周知する。
2	活動スペース	活動ごとに部屋を分けているので、スペースが狭くなっている	事業所の特色に合わせた課題の設定を行う。できる限りスペースを広くとれるよう、活動内容を再検討し、活動数に応じた個別のブースを作成する
3			

公表日:2025年3月31日

保護者数(児童数):17名 回収数15名 割合 88%

事業所名:自閉症療育センターLink

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1			・運動遊びをするスペース・道具がもう少しあればよいなど思いました	広くスペースの必要な活動を行う際は、別室の相談室を使用するなど検討を図ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15					
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1			・老朽化しているのもう少し新しくなったら良いなど思いました	取り換えの可能な物は再度危険がないかどうかも含め確認し、可能な範囲で新しいものに取り替えたいと思います。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	15					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14			1		
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	14	1				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	6	4	・自分が参加していないため不明 ・個別支援のため交流はありませんでしたが、この一年で自分の気持ちを伝えられるようになり嬉しいです	現在の所、近隣の園との交流は持っていません。個別の目標に応じ、その必要が事業所として必要と判断した際は検討いたします。
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	14	1			・相談事はその都度聞いていただけて、心強かったです	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1				
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	4		4	・自分が参加していないため不明	コロナ禍を経て少しずつではありますが、対面での保護者会を行っております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15					
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10			5		自己評価結果は毎年HPで掲載しております。会報は法人の機関紙より、活動を掲載しております。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	13			2			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	3		5	・隔週のため、私自身はあまり気になりませんでした	3月に実施した「決定者説明会」にて、各種マニュアルについてはご説明させて頂いております。また、閲覧用の本棚に、マニュアル等設置しております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	3	1	6		職員の避難訓練を月1回実施しております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	15					
	23 事業所の支援に満足しているか	14			1		